

## 生物多様性保全と自然資源の持続可能な利用における民間活力の発揮を促進し、生物多様性の保全を推進します。

### 1. 事業目的

自然資源を持続可能な形で管理・利用する民間の取組等を生物多様性の保全の観点から評価・認証するとともに、野生生物を資源として活用する際のガイダンス等を整備することで、民間の活力を活かした地域活性化と地域循環共生圏の構築、生物多様性保全の効果的効率的推進を図る。

- ①生物多様性保全に貢献する民間の保護エリア・活動を認証し、保護地域の広域的・長期的なネットワーク化を図る。
- ②ガイダンスの作成とモデル事業の展開により、野生生物の保全と持続可能な利用の好循環づくりを促進する。

### 2. 事業内容

①新たに生物多様性認証保護地域・認証活動制度を創設し、法に依らずに生物多様性が保全されているエリアや活動を評価。既存の法的保護区域をこれら認証保護地域が繋ぐことにより、保護地域の広域的・長期的なネットワーク化を図る。

- ・実態把握
- ・認証基準、認証プロセス、認証体制、情報管理システム等の検討・整備
- ・認証を促進する施策を検討

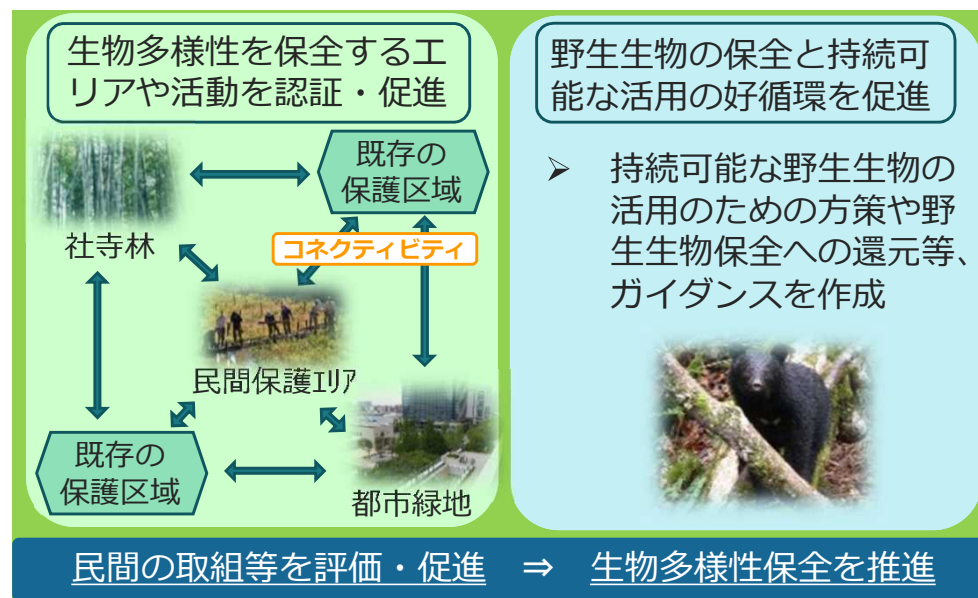
②人と野生生物のかかわり方に関する基本的な考え方を整理し、野生生物の保全と持続可能な利用の好循環を形成するモデル事業を実施する。

- ・人と野生生物のかかわり方に関するガイダンスを作成（R2年度）

### 3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体、非営利団体、大学、研究機関
- 実施期間 令和2年度～令和4年度（予定）

### 4. 事業イメージ



年度	事業概要
R 2	実態調査、①制度検討、②ガイダンス作成
R 3	①認証体制構築
R 4	①認証制度運用・改善